

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立喜連西小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	平野区
学 校 名	大阪市立喜連西小学校
学 校 長 名	千葉 法幸

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数

(2) 質問調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・大阪市立喜連西小学校では、第6学年 54名

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立喜連西小学校の結果概要

○平均正答率

国語科 本校49% (大阪市59% 全国60.9%) 算数科 本校45% (大阪市56% 全国56.4%)

○児童質問紙 肯定的な意見 (「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」)

「自分には、よいところがあると思いますか」 本校90.7% (大阪市86% 全国85.6%)

「将来の夢や目標を持っていますか」 本校79.7% (大阪市81.9% 全国81.8%)

「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」 本校96.3% (大阪市95.6% 全国95.8%)

「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」

本校88.9% (大阪市84% 全国85.7%)

「授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか」

本校94.4% (大阪市90.4% 全国91.4%)

分析から見てきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】

平均正答率は、対全国比11.9ポイント、対大阪市10ポイント、低いという結果になった。思・判・表において「書くこと(36.1%)」、知・技においては「情報の扱い方(40.7%)」に大きな課題があることがわかった。漢字の定着も不十分で、記述式問題で苦戦している。改善には、毎日の短作文活動、段階的な記述指導、図表読み取り(非連続型テキスト)練習、漢字学習の徹底、読書習慣の確立が必要である。

【算数】

平均正答率は、対全国比11.4ポイント、対大阪市11ポイント、低いという結果になった。特に「変化と関係」(27.8%)と「図形」(43.5%)の領域に課題があることがわかった。また、「数と計算」(47.0%)と「データの活用」(42.1%)の領域においても低く、整理して計算する力や、活用する力、図やグラフの読み取りなど、全ての領域において課題があることがわかった。基礎的な計算力や、図や具体物を活用した視覚的理解の徹底、説明し合う活動の充実が必要である。

質問調査より

自己肯定感が高く、友達関係も良好で、協働的に学ぶ姿勢が育っている。継続して行っている「スクールワイドPBS」を中心とした取り組みが、児童の自己肯定感や自己有用感の向上につながっていると考えられる。一方で、家庭学習時間の不足、算数への苦手意識、ICT活用頻度の低さが課題として浮き彫りになった。今後も児童同士の関わり合いの場面を多く設定しながら、楽しい学校づくりをめざしていく。

今後の取組（アクションプラン）

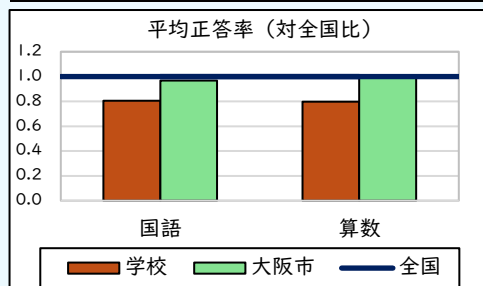
本校の児童は、基本的な知識・理解の力が十分に身につけていない傾向にあり、漢字の読み書きや、計算問題等を反復練習できるようにしていく必要がある。そこで、以前より行っている「エビデンスベースの学校改革」を軸とした教育を今後も進めていく。算数科では、取り組みの一つである算数チャレンジを継続していき、エビデンスのとれた学習法による基本的な計算力の向上と、学習に対する達成感を味わうことができる場を積極的に設定していく。国語科では、児童同士が交流する場面を設定し、学び合える授業をめざしていく。また、「習熟度別少人数授業」「高学年を中心とした教科担任制による指導」「主体的・対話的で深い学びの表現」等、大阪市が注力している施策の充実と強化を進めていく。自分から（主体性）、友だちと（協働性）、工夫して（創造性）学ぶ子どもを育成するためにも、家庭との連携を図り、笑顔あふれる学校になるように取り組んでいく。

グローバル化や人工知能（AI）等の技術革新が急速に進み、予測困難なこれからの時代を、よりよい社会や人生を切り開いていく力を育成するために、学校を通じて子供たちの「生きる力」を育んでいく。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

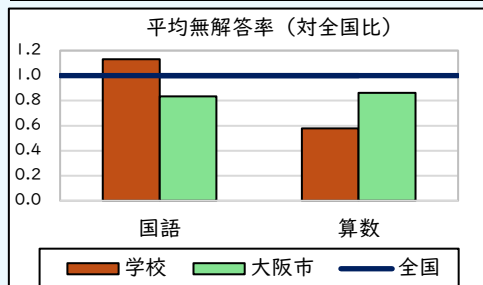
平均正答率（％）

	国語	算数
学校	49	45
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



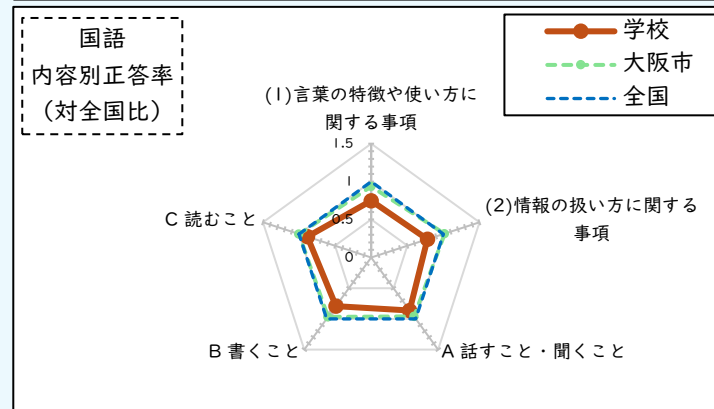
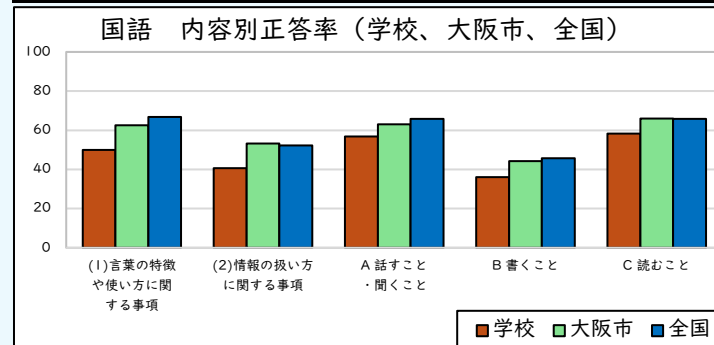
平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	3.9	1.9
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



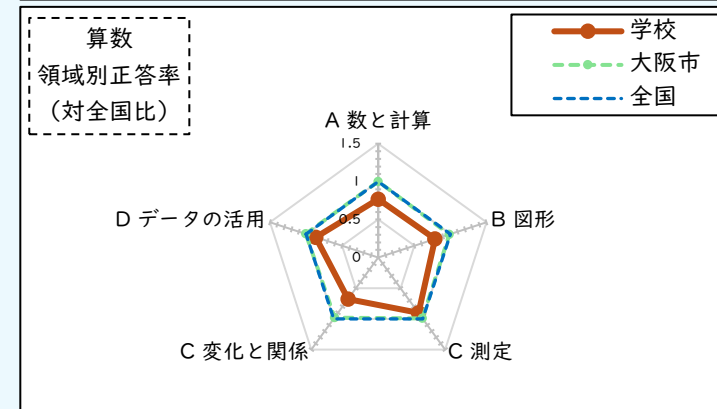
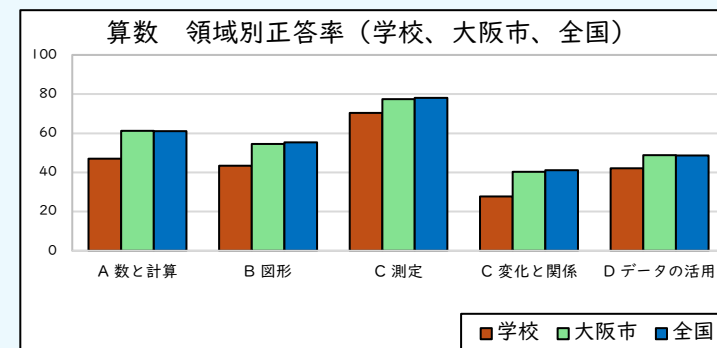
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に 関する事項	4	50.0	62.5	66.8
(2)情報の扱い方に 関する事項	2	40.7	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化 に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	56.8	63.1	65.8
B 書くこと	2	36.1	44.2	45.7
C 読むこと	2	58.3	66.0	65.9



【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	47.0	61.2	61.1
B 図形	4	43.5	54.5	55.3
C 測定	1	70.4	77.5	78.1
C 変化と関係	3	27.8	40.3	41.1
D データの活用	4	42.1	48.8	48.6



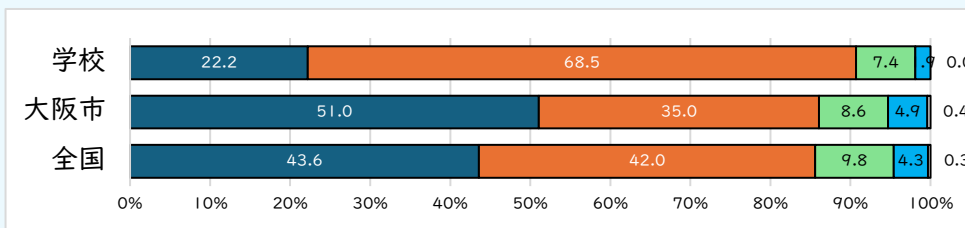
令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号 質問事項

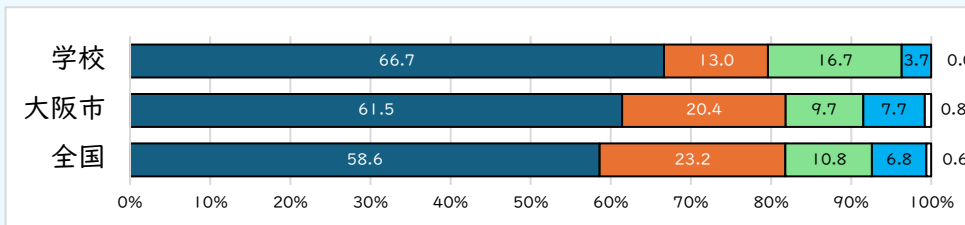
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(8) 自分には、よいところがあると思いますか



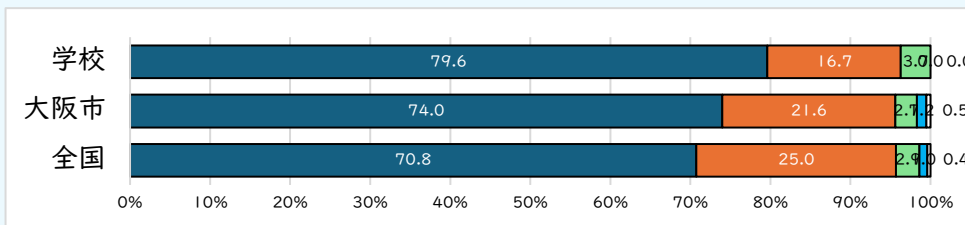
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(10) 将来の夢や目標を持っていますか



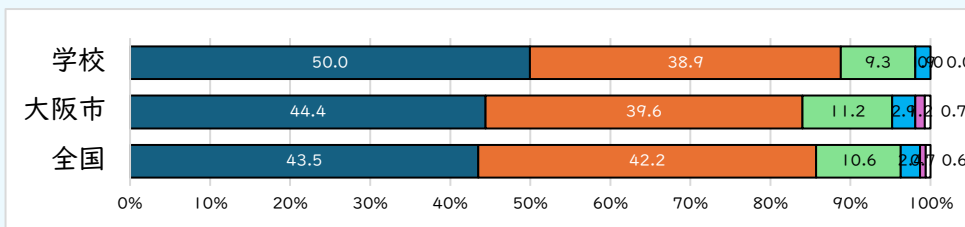
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(14) 人の役に立つ人間になりたいと思いますか



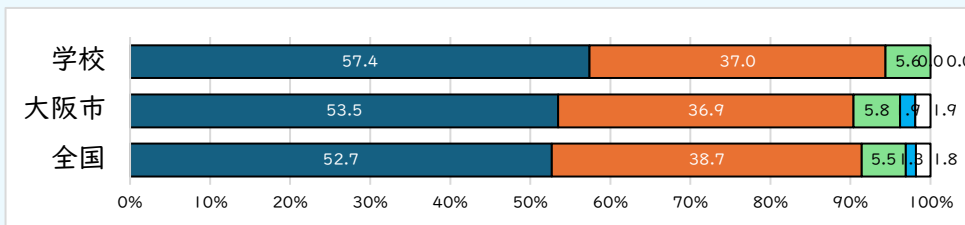
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(42) 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない
5 学級の友達との間で話し合う活動を行っていない

(46) 授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

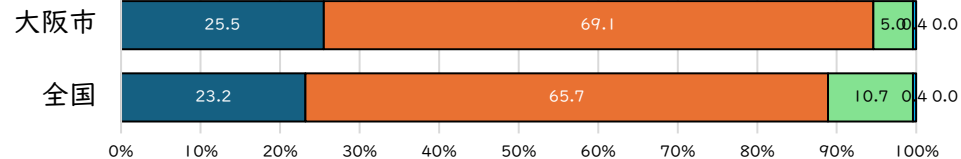
質問番号

質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(7)

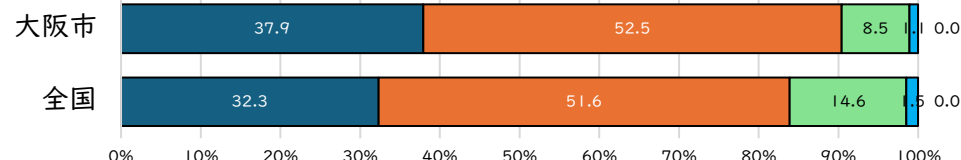
調査対象学年の児童は、熱意をもって勉強していると思いますか



1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(8)

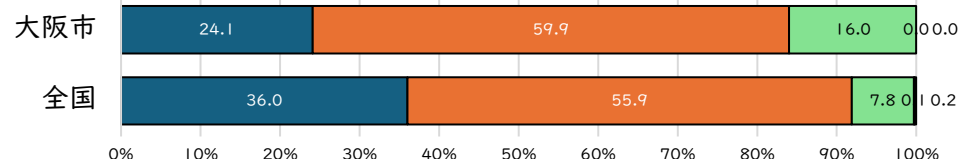
調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか



1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(20)

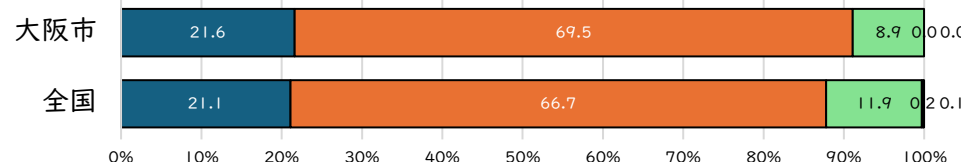
今までの取組をそのまま踏襲するのではなく、新しい取組を導入したり、提案をしたりしてくる教職員が多いですか



1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(28)

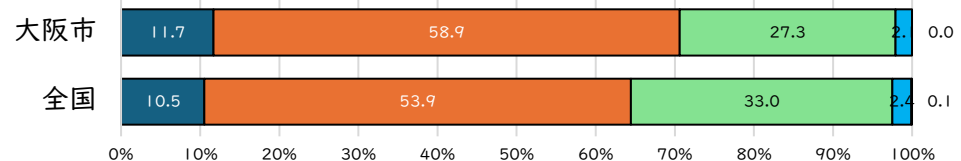
調査対象学年の児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか



1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(30)

調査対象学年の児童は、授業では、自分で学ぶ内容を決め、計画を立てて学ぶ活動を行っていると思いますか



1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない